



# ニュースレター あすか

通算332号



## 新年のあいさつとお願い

2021年新年を迎えました。昨年新型コロナウイルス感染症への対応に奔走する日々でありました。

利用者の皆様、家族様には多くのご協力をいただきなんとか事業を継続することができました。ひとえに御礼申し上げます。

新年を迎えましたが、非常に厳しい状況が続いております。全国的には、首都圏を中心に新型コロナ新規感染者数は増え1月7日の時点で一日当たり新規感染者7000人を超え一都三県に緊急事態宣言が発出されました。広島市でも連日40人を超える新規感染者が報告され複数の介護施設でのクラスターが発生しており危険な状態が続いています。

医療法人あすかでは2020年12月14日より新型コロナ対策をレベル4に上げて対応に当たっております。とても厳しい内容です。全ての職員は、同居する家族以外との一切の会食は禁止、自宅以外で人と接するときは常にマスクを装着しなければなりません。

正月でも親戚や友人と食事できない、人と会うときは常にマスクをつけなければいけない、仕事仲間と食事中に会話することもできない。それでも「自分がコロナに感染することにより利用者様の命を危険にさらすことがあってはいけない」。このような想いのもと、職員一同、公私ともに行動を律し日々業務にあたっています。

しかしそれでも新型コロナウイルス感染は進行しています。もはや職員だけでは、利用者様を守ることは困難であります。そして一旦、介護事業所でクラスターが発生するととても悲しい結末につながることもあります。

そこで新型コロナウイルス感染症にならないために利用者様、家族様にお願いがあります。

そのお願いとは「**普段から一緒に生活する方以外との濃厚接触を控える**」ことです。

新型コロナウイルスは感染している人と濃厚接触をしなければうつることはまずありません。私達と一緒にこの感染対策を行い大切な家族を守り、この未曾有の国難を乗り切ろうではありませんか。このお願いには何の拘束力もありませんが、皆様の心に響き行動変容が生まれることを切に願います。

次ページへ続く

### 医療法人あすかの経営理念 『感謝 尊厳 謙虚 誇り』

医療法人あすかは、地域の患者様、利用者様との出会いに感謝し、信頼される法人として常に最善の医療、看護、介護を提供することを使命としています。私たちの仕事は、人の尊厳を守り、人の人生によりよい影響を与え、支えていくことです。私たちは、心を込めて仕事をします。私たちは謙虚であり、仕事に誇りを持ち、社会に貢献していくことを喜びとしています。



### 【目次】

1. 新年のあいさつとお願い①	1
2. 新年のあいさつとお願い②	2
2021年 事業所紹介	2
3. 2021年 事業所紹介	3
4. 2021年 事業所紹介	4
5. 2021年 事業所紹介	5
6. 2021年 事業所紹介	6
7. 2021年 事業所紹介	7
8. 2021年 事業所紹介	8

以下に濃厚接触についての説明をお示します。

## 濃厚接触の条件

人と人が下記の条件で接触した場合  
 1. 宿泊、会食、乗車  
 2. マスク、手洗いなしでの看護、介護



上記に加えて



濃厚接触にならない行動の例

- ・1mぐらい距離をあけてお互いマスクをし1時間の会話
- ・帰省してきた孫と徒歩で散歩や買い物に行く(マスク要、ソーシャルディスタンスに気を付けて)

厚生労働省 ホームページ新型コロナウイルスに関するQandAより 一部分かりやすく改変

最後に

今後ワクチン接種が始まり、安心して日々過ごせるようになるのはまだまだ先です。それでもこの戦いには終わりがあります。マスクをとっても安心して過ごせる日が必ずきます。夜明けに向かってもうしばらくご一緒に願います。

文責 高橋内科小児科医院 高橋祐輔

## 2021年 事業所紹介

事業所で実施している新型コロナウイルス感染対策をご紹介します。

### 外来看護師



風邪症状のある患者様は専用の待合室に案内しています。検体採取の際は、院内ではなく車、もしくはテントでの採取をしており、スタッフはガウン・マスク・フェイスシールド・手袋を着用し感染予防策を徹底しています。また、スタッフの健康管理、手洗い、アルコール消毒、定期的な待合の消毒を常に行っています。

# 2021年 事業所紹介

事業所で実施している新型コロナウイルス感染対策をご紹介します。

## デイサービスセンター しゅりあちよーく



マスク・手指消毒はもちろんのこと、席の間隔を十分にとるようにしています。

“やり過ぎくらいが丁度良い！”を合言葉に気を付けて行動しています。

カラオケや音楽療法など歌を歌うことができない今、それでも楽しめることは何か？と考え、シアターやグループ体操などに切り替え、見たい映画を聞いて観る・リズム体操でリハビリを…

今だからこそ“静かに楽しめるプログラム”を日々考え感染対策に気を付けています。



## デイサービスセンター まやるちよーく

・フロアの窓は少しずつ開け、常時換気をしています。

・職員はいつもアルコール消毒液を持参しており、フロアはトイレ前・洗面台・廊下・リハビリルームあらゆる所に消毒ボトルを設置し、利用者様おひとりおひとり気を付けて手指消毒をされています。

・席にはアクリル板を設置し昼食の配膳が終わってからマスクを外していただくよう声掛けをしています。



## デイサービスセンターあすか大町



今年は「共に」を念頭に職員一同邁進して参ります。

●コロナと共に(新しい生活様式): マスクが必須、3密を回避、消毒にと生活スタイルが一変しています。その中で工夫をしながら思考錯誤しながらも皆さんに安心・安全に過ごしていただけるように努めます。

●利用者の皆様と「共に」: 笑ったり、不安になったり、楽しかったり、色々なお気持ちと一緒に寄り添うことの出来る事業所を目指し「あなたが居てくれて良かった。」と言っていただけのように努めます。

【コロナ対策の工夫点】

①プログラムで使用する新聞棒やおじゃみにラップを巻き使用後に消毒できるようにしている。

②浴室をレジデンスにお住いの方、ご自宅から来られる方で分けて使用している。

③一人用の机を使用することでしっかりソーシャルディスタンスを確保。



## 通所リハビリテーションすてっぷ



すてっぷフロアーは限られたスペースですが、出来るだけ密にならないような席配置や換気、細目な消毒に気を付けています。特にマシントレーニングにおいては利用者様は素手で他の方が触れた所と同じ場所に触れる事が多い物です。1機種1機種終わるたびに消毒は欠かせません。利用者様の意識も高く、手は荒れますが快く協力いただいています。

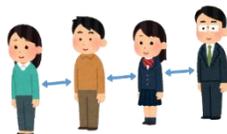


## あすか居宅介護支援事業所

- ・訪問(外出)前と後には必ず手指消毒を行います
  - ・ケアマネジャーは常時、アルコール消毒液を持参しています。
  - ・社用車の使用後にはアルコール消毒を実施。
  - ・時間を決め事業所内を一齐換気、アルコール消毒の実施。(忘れない為、時間ごとにアラームを設定)
  - ・昼食(休憩)時は分散し一部屋2人までの使用とし、テーブルにアクリル板を設置。
- なおかつ、対角線に座り、食事後はすぐにマスクを着用。



## 小規模多機型居宅介護支援事業所 つどいの家



新型コロナウイルス感染予防である手指消毒・マスク着用・ソーシャルディスタンスの確保・換気等は当然として行っております。

つどいの家では、感染を恐れるあまり外出を控えすぎて生活不活発による健康への影響(フレイル=虚弱)や精神的不安の増大も危惧しており、フレイルや基礎疾患の悪化などの健康二次被害の早期発見・予防、精神的不安の解消にも職員一丸となり取り組んでおります。

## あすか訪問看護ステーション



訪問看護では、ご自宅に『持ち込まない、持ち帰らない』を徹底しています。基本的な訪問時の感染対策として、マスク着用、消毒液を持ち歩き、一処置一手洗いを心がけています。事務所では石鹸で手洗いとアルコール消毒を行っています。換気を行い、席の配置を工夫して、密にならないよう距離を取り、マスク着用を徹底しています。不要な外出をしないなど、各自の体調管理を意識付けています。

## ショートステイ みどりい

入所施設に於いては職員の持ち込みによる感染症発生に注意が必要です。

みどりい3、4階では、自身の体調管理や日々の生活で密を避けるなど、職員各自が

**「感染しない、させない」**を心掛けています。

また、アルコールによる手指消毒、マスクの着用など、感染予防策を徹底しています。

オンライン面会となりご家族の方にはご迷惑をお掛けしていますが、大切な人を守るため共に頑張りましょう。



## ショートステイ あすか大町



利用者様との間隔の保持のため配置の工夫をし、職員や出入り業者の毎日の体温測定はもちろんのこと、職員一人一人が消毒液ボトルを身に着け、介助の前後には必ず消毒を実施、各居室内、トイレ、ドアやエレベータ前にもボトルを設置、消毒を実施しています。また、利用者様の毎食事後にはテーブルの消毒実施、トイレ内、フロア全体の手すりの消毒も行っています。

職員の休憩時は1名ずつとり食事後休憩室の消毒も行ってます。



## レジデンス・ヘルパーステーションあすか大町

利用者様は家族に会えない、外出制限あり、いつものデイサービスに行けないなどストレスが溜まりつつあります。利用者様とのコミュニケーションを大切に、この苦難を一緒に乗り越えていきたいと思っています。オンライン面会も喜ばれています！

デイサービスがお休みの方の為に、オンラインでデイサービスセンターあすか大町の体操の様子を5階レジデンスフロアのテレビで見ることが出来るようにしています。職員は出勤時の検温、介助毎に手洗い、手指消毒を行います。フロアは定期的に換気を行っています。

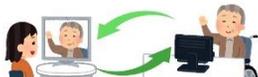


## ショートステイ いわや2階

あすかの行動規範に沿って新型コロナウイルス感染症対策を行っています。

3密回避・ソーシャルディスタンスの確保・手指消毒の徹底・使い捨てエプロンや手袋の使用・環境整備・ご利用者の体調管理・職員の体調管理・リモート面会・・・家族様にもご協力いただき、今できることを徹底しています。

大きな声で歌いたい、ぎゅっと抱きしめたい、もっと寄り添いたい・・・様々な想いの中で、密を避けながら心は寄り添っていきたいと思います。

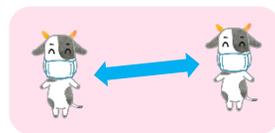


## ショートステイ いわや3階

職員は、出勤時の検温、手指消毒、うがい 常時マスクの装着

同居家族の体調も含め、確認、情報の共有。  
ご利用者への対応では、ソーシャルディスタンスの保持、マンツーマン対応後の手指消毒。  
食事準備や口腔ケアでの使い捨てのエプロン、手袋の使用。午前午後フロア、手すり、トイレ清掃・消毒 定期的な換気を行っています。

ご利用者の体調管理においても、通常との変化を確認し看護師との連携を図っています。



## 毘沙門クリニック 療養ショート



コロナの取り組みはその日の状況に合わせた環境整備です。

ご利用者の行動・身体の様子は日々違います。職員はその状況に合わせた行動をとる・・・です。

毎日 安心して過ごしていただけるように  
毎日 笑顔で過ごしていただけるように  
職員全員で一歩ずつ前進していきます。  
足並みを揃え・呼吸を合わせて!!



### 児童デイサービス ぱる みどりい



ぱるみどりいでは2・3歳児もいるので、マスクの着用が難しかったり、マスク着用ができて、うっとおしくてなって、ロマスクやあごマスクになり、マスクが下がり噛んでしまう子がいます。濡れたマスクを鼻に乗せるのは気持ち悪いので、予備のマスクを用意してもらっています。また、随時マスクの紐を微調整しています。

### 児童デイサービス ぱる ひよし



- ・来所時の検温、視診
- ・利用児、職員が使ったものを次亜塩素酸やアルコールで徹底消毒
- ・教室が終わったら換気をする
- ・おやつを各自持ち帰り、お茶は持参してもらう
- ・会食時以外マスクを外さないようにし、外す場合は距離をしっかりあける
- ・疲れやストレスを溜めない！！

### 児童デイサービス ぱる びしゃもん



ぱるびしゃもんで来所時の検温、体調に関する質問等を行い療育室に入る前に手洗いや手指の消毒を徹底しています。子ども同士、子どもと指導員の距離がどうしても近くなりがちなのでマスク着用をできる限り徹底すること、療育中は常に空気の換気を行うことで感染対策を行っています。

### 病児保育室



感染対策で**特**に気を付けていることは、エプロン、フェイスシールド、マスクは勿論の事で、お子様(利用児)を抱っこする際に、対面抱っこをなるべく避け、背中から抱くようにして飛沫をさける。鼻水を拭いたらその都度手洗い、消毒をする

### あおぞら保育



- ・登園時、保護者にはケアプラザ職員通用口にて消毒、検温をしてもらう。
- ・午睡中や遊んでいる時に、間隔をあけるようにする。
- ・換気をする。
- ・天気の良い日には戸外に出かけて身体を動かして遊ぶ！



外来事務



患者様の対応ごとに手指消毒を行っています。  
 院内のいたるところにアルコール消毒を設置し、患者様がすぐに消毒できるようにしています。小児科の子どもたちは帰るときに笑顔でハイタッチをしてくれていましたが、今は……我慢です！



総務



「濃厚接触者にならない行動をする」を合言葉に総務一同、感染対策を行っております

- ・事務所入口で75%アルコール手指消毒を行う
- ・事務所内は、2時間おきに10分換気を行う
- ・仕事机を1.5メートル間隔で配置し、全員壁に向かって仕事を
- ・休憩は、一人ずつ壁に向かって食事をする、会話をしない、会話をする場合は必ずマスクを着用する
- ・外部の方が入室する場合は、検温、アルコール消毒をして頂き、アクリル板越しの面会とし、基本15分以内とする

“ニューズレターあすか”は  
 当法人のホームページ上でも見ることができます  
 全編カラーで掲載しておりますのでぜひご覧ください  
<http://www.asuka-net.or.jp>



医療法人あすか

Mail: asuka@smail.plala.or.jp

〒731-0103 広島市安佐南区緑井2丁目12-25

TEL:082-879-3143 FAX:082-879-3190

(編集:今中 峰三子 澄川 幸子)

【編集者のつぶやき】

あけましておめでございませう。コロナ禍のお正月を迎え、いままでとは違う過ごし方をしました。主人は満足いくまでテレビでマラソンを見て過ごし、私は、人形の洋服づくりで没頭しました。孫と過ごせなかつた分、いつか会える孫のため、ボケ防止のために、数十年ぶりにミシンを取り出し、使えるか心配でしたが、おかげ様でワンピース、ズボン、ブラウスと沢山の洋服が完成し自己満足の日々を過ごすことができました。孫が喜ぶ姿を早く見れる日がきますように。

医療法人あすかの関連施設

緑井3丁目 20・1

あすか居宅介護支援事業所

082-830-5177

あすか病児保育室  
 児童デイサービス ぱるみどりい

緑井2丁目 12・25

高橋内科小児科医院  
 デイサービスセンター

まやちちよく  
 通所リハビリテーション すてっぷ  
 ショートステイ みどりい  
 小規模多機能型居宅介護事業所  
 つどいの家

あすか療養センター 緑井3丁目 40・30

毘沙門クリニック  
 ショートステイ いわや

緑井2丁目 11 11 102

あすか訪問看護ステーション

毘沙門台東1丁目 24・16

デイサービスセンター

しゅりあちよく

あすかケアプラザ 中須1丁目 26・12

ヘルパーステーション あすか大町  
 デイサービスセンター あすか大町  
 ショートステイ あすか大町  
 サービス付き高齢者向け住宅  
 レジデンスあすか  
 あおぞら保育園

緑井2丁目 9・31 102

児童デイサービス ぱるひよし

緑井2丁目 9・31 101

相談支援事業所ぱる

緑井2丁目 9・31 101

児童デイサービス ぱるひよし

相談支援事業所ぱる